

作成日 2025 年 6 月 5 日
(最終更新日 2025 年 6 月 5 日)

「情報公開文書」(Web ページ掲載用)

課題名：脆弱性骨盤輪骨折における CT を用いた腸骨・仙骨形態の計測及び仙骨骨折線の計測

1. 研究の対象

研究参加の上記施設で脆弱性骨盤輪骨折の診断で外来通院または入院治療された方で、2010 年 4 月 1 日より 2024 年 3 月 31 日までに診断・治療目的に骨盤部 CT を撮影された 65 歳以上の患者さんが対象です。

2. 研究期間

倫理審査委員会承認後～2028 年 3 月 31 日まで

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2024 年 7 月 1 日

提供開始(予定)日：2024 年 7 月 1 日

4. 研究目的

今回、筑波大学附属病院、茨城県西部メディカルセンター病院、高萩協同病院、水戸医療センター、茨城西南医療センター、いちほら病院、水戸協同病院、東京医大茨城医療センター、筑波セントラル病院で撮影された CT 画像データを解析することで、上記に関する状況を把握し、今後脆弱性骨盤骨折の分類の確立とそれらを手術治療する際の参考となる情報を収集させていただきます。

5. 研究方法

この研究は、対象となる患者さんの CT 画像データを用いて、以下のデータを収集します。腸骨・仙骨の骨形態及び骨折線について計測し、解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの診療情報として年齢・性別、身長、体重そして撮影済みの CT 画像(STL データ)を対象とします。

7. 外部への試料・情報の提供

茨城県西部メディカルセンター病院、高萩協同病院、水戸医療センター、茨城西南医療センター、いちほら病院、水戸協同病院、東京医大茨城医療センター、筑波セントラル病院で撮影された CT データは個人が特定できないよう氏名等を削除し、CDR により筑波大学附属病院へ提供します。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

1. 茨城県西部メディカルセンター 整形外科 柴尾洋介
2. 高萩協同病院 整形外科 河村春生
3. 水戸医療センター 整形外科 森田純一郎
4. 茨城西南医療センター病院 整形外科 市村晴充
5. いちはら病院 整形外科 熊谷洋
6. 水戸協同病院 整形外科 辰村正紀
7. 東京医大茨城医療センター 整形外科 吉井雄一
8. つくばセントラル病院 整形外科 伊澤成朗
9. 筑波大学 医学医療系 整形外科学 三島初

10. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究はAO財団（非営利財団）の研究助成金などで行われます。利益相反関係にあたる研究者はいません。

11. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

12. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者名 東京医科大学茨城医療センター整形外科 吉井雄一
連絡先 東京医科大学茨城医療センター 029-887-1161
整形外科外来（平日 8:30-16:30）

研究代表機関・担当者名 整形外科 担当 柳澤洋平
連絡先 筑波大学附属病院 整形外科外来 029-853-3912（平日 8:30-17:15）
休日・夜間 029-853-3110（救急外来、上記以外の時間帯）
*担当医師又は整形外科の医師を呼び出して下さい。